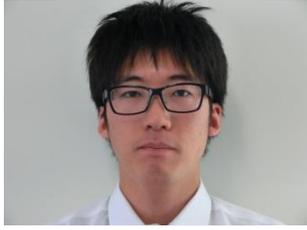


# ～ 若手労働基準監督官からのメッセージ～



氏名：相馬 健士郎

所属：仙台労働基準監督署

任官年月：平成27年4月



## 1. 印象に残っている中央研修の講義は何ですか？

労働基準法や労働安全衛生法等に違反した被疑者を取り調べるというロールプレイングを行ったことが印象に残っています。同期に対して取り調べを行うということで緊張しましたが、終了後に良い点や改善が必要な点について指摘をもらったことで、とても勉強になりました。

## 2. 実際の勤務してみたの感想は？

任官前に想像していたよりも、監督官は多くの法令等を取扱い、多くの業務を担っていると感じました。

## 3. 職務で心がけていることは何ですか？

事業主や労働者にとっては、自分の説明した内容が監督署の見解であると思われるので、法令等の勉強を常に行い、正しい説明ができるようにするという事を心がけています。

## 4. この仕事をしてみて、どのようなやりがいがありますか？

法令違反等について指導する際に、初めは不満を述べる事業主に対して、法令の趣旨や法令を遵守することで会社が得られる利益を丁寧に説明した結果、納得してもらった時にやりがいを感じます。

## 5. 将来どのような監督官になりたいですか

労働者に対しては、働く上での不安を解消するために職務を全うし、事業主に対しては、信頼を得ることで何か困った時にはいつでも相談に監督署に来てもらえるような関係性を構築できる監督官になりたいと考えています。